

令和6年度宝達志水町子ども・子育て会議	
議件	1 開会 2 議題 (1)子ども・子育て支援事業計画策定の素案について (2)その他 3 閉会
日時	令和6年 11 月28日(木)16:00～17:00
場所	宝達志水町民センター「アステラス」2階 研修室
出欠	出席:側垣会長、基村副会長、村井委員、杉中委員、荒川委員、吉井委員、木村委員、坂室委員 欠席:飯貝委員、中村委員、越田委員、松川委員
事務局	中川子育て応援室長、宮本生涯学習課長、松浦学校教育課長、岡田子育て応援室次長、金曾子育て応援室主幹、水原子育て応援室保健師
議事	【資料説明】 2 議題 (1)子ども・子育て支援事業計画策定の素案について 【質問事項・意見・回答事項など】 (議長) 事業の中で、給食無償化があるが財源はどうなっているのか。 (事務局) 現時点では、学校も保育所も給食の無償化の財源については、ふるさと納税で賄う予定。子ども達のためにという目的からも、ふるさと納税を財源として充てている。 (委員) 無償化の財源が、ふるさと納税とのことだが、国の補助はあるのか。 (事務局) 国の方からの補助は無いので、保育所も学校給食の無償化については各市町の判断で実施している状況である。 (委員) 減税の話がでているので、財源への影響がないようお願いしたい。 (委員) 37 ページと 45 ページの「一時預かり事業(幼稚園在園児対象型)」ですが、1 期から続けてゼロで、5 年先の令和 11 年度もゼロになっている。継続事業としているが、計画として、継続する意味はあるのか。

(事務局)

町内には私立の幼稚園はないので、検討していきたい。

(委員)

前回から同じ内容なので、こどもを増やしたいのか。町のプランが見えない。

(事務局)

少子化は問題ではあるが、子育ての支援についての計画なので、町が子育てしやすい環境づくりを進めていきたい。

(委員)

町のマスタープラン、町の目標が見えない。具体的な評価が必要ではないか。

(議長)

14 ページに「町が子育てしやすいところだと思いますか」、というアンケート結果が掲載されていて、様々な事業を進めていることで、一定の成果が表れていると評価しているが、子育て世代へのアピールが必要ではないか。計画を作ることも大事だけど、子育て世代に訴えていくことが大事ではないか。財源の問題はあるが、学校給食の無償化や保育園のサービスの充実などは関心が強く、すばらしい事業なので、もっとアピールして良いと思う。

(委員)

計画なので、目標の数値を立てて進捗状況を確認するのが必要ではないか。

(事務局)

目標値を定めて、その進捗を確認する計画もあるが、今回の子育て支援計画は、国の事業メニューが示されており、各自治体の実績から見込み値を同じ計算方法で算出し、確保策を講じるという計画になっていて、第 4 章に記載している。

(委員)

これは町がどうすべきかではなく、国に出すための計画ですか。

(事務局)

第 5 章では、町の今後の方向、今後の取組を載せている。全てに数値目標は入っていないが、今後の取組において、独自の関連事業や取組みが掲載されている。例えば、64 ページなど相談の充実として具体的な数値を出している。実施できる年度毎の数値は載せていないが、できる限り実施できる具体的な数値を入れ、見直ししながら進めていきたい。この5年間で、数字にできるものは入れて、町としての取組をいれている形となっている。第 4 章は国の子育て支援事業に関しての記述となる。

(委員)

パブリックコメントはどうされるのか。

(事務局)

パブリックコメントは、実施予定である。ホームページ等で第3期子ども・子育て支援事業計画素案を掲載し実施する予定である。

(委員)

パブリックコメントの資料は、素案全てですか。抜粋させたものですか。分厚い素案だけの掲載ではわかり難いので、抜粋のようなものが必要なのではないか。

(事務局)

素案全てを載せる予定。素案と、町の事業等をまとめた概要版は可能と思うので検討したい。

(議長)

40 年前、この様な計画は無く、計画化は素晴らしいが、独自事業のアピールがもっと必要と感じる。危機感を持って、アピールできる計画になってほしい。

(2)その他

(事務局)

パブリックコメントについて説明

(委員)

周知の方法や期間はどれくらいになるか。

(事務局)

2 週間を予定しており、ホームページに掲載する方法で周知したい。

パブリックコメントまでに、計画素案の語尾の統一等、訂正を行う。